

みはま支援学校 学校運営協議会

令和2年度 第3回【2月19日（金）】10:00～12:00

出席者：委員6名 事務局員2名（教頭、小学部主事）

議題

- ①今年度の学校運営について質疑応答と協議
- ②学校評価（児童生徒・保護者・教職員）について報告
- ③学校運営協議会委員による学校評価
- ④次年度に向けて報告

議論した主な内容

- 今年度の学校運営と学校評価について説明
 - （児童生徒評価について）
 - ・評価項目「活発に」などの読み取り方における【教師】と『生徒』の視点の違いを見極める。（例）【パワーポイントにうまくまとめることができた。】⇔『まとめるのがしんどかった。』、『おもしろい授業＝笑える授業』や『得意な教科と不得意な教科』）の違い等
 - （ICTの活用について）
 - ・リモートの良さと対面授業の大切さ
 - ・教師のICT活用力の向上
 - ・保護者等のICT活用力の向上
 - （意欲的に活動できる校内人事や校務分掌の分担について）
 - ・適材適所の困難さと負担の偏り
 - ・人材育成の必要性
 - ・仕事に見合った報酬
 - ・個人面接での意向を可能な限り反映した学部や分掌部の配置
 - ・学校評価からの改善策
 - （コロナ禍での学校行事等の中止の対応について）
 - ・臨場感を写真や文書で伝えることの難しさ
 - ・オンラインの有効性と知識や技術面での困難さ
 - 等の意見交換
 - 次年度に向けて説明
 - ・国・県の現状と課題について
 - ・安心・安全な学校づくりについて
 - ・今後の和歌山県の特別支援教育の方向性（第6次答申案より）について

